

平成18年度 南あわじ市バランスシート

(平成19年3月31日現在)

(単位:千円)

借 方	貸 方
【資産の部】	【負債の部】
1. 有形固定資産	1. 固定負債
(1) 総務費 7,327,922	(1) 地方債 41,562,665
(2) 民生費 4,802,440	(2) 債務負担行為
(3) 衛生費 6,501,823	物件の購入等 0
(4) 労働費 105,875	債務保証又は損失補償 0
(5) 農林水産業費 31,571,224	債務負担行為計 0
(6) 商工費 2,626,993	(3) 退職給与引当金 4,725,226
(7) 土木費 30,538,670	(4) その他 0
(8) 消防費 808,564	固定負債合計 46,287,891
(9) 教育費 28,673,261	2. 流動負債
(10) その他 2,839,114	(1) 翌年度償還予定額 3,559,824
計 115,795,886	(2) 翌年度繰上充用金 0
(うち土地 23,427,790)	(3) その他 0
有形固定資産合計 115,795,886	流動負債合計 3,559,824
2. 投資等	負債合計 49,847,715
(1) 投資及び出資金 6,986,057	【正味資産の部】
(2) 貸付金 137,698	1. 国庫支出金 18,073,215
(3) 基金	2. 都道府県支出金 12,775,506
特定目的基金 2,784,828	3. 一般財源等 49,374,051
土地開発基金 700,000	正味資産合計 80,222,772
定額運用基金 0	
基金計 3,484,828	
(4) 退職手当組合積立金 432,566	
投資等合計 11,041,149	
3. 流動資産	
(1) 現金・預金	
財政調整基金 1,321,000	
減債基金 315,000	
歳計現金 998,139	
現金・預金計 2,634,139	
(2) 未収金	
地方税 560,309	
その他 39,004	
未収金計 599,313	
流動資産合計 3,233,452	
資産合計 130,070,487	負債・正味資産合計 130,070,487

債務負担行為に関する情報	物件の購入等に係るもの	1,685,800	千円
	債務保証及び損失補償に係るもの	38,173	千円
	利子補給等に係るもの	0	千円
有形固定資産の減価償却累計額		91,359,439	千円
他団体及び民間への支出金により形成された資産		23,174,886	千円

住民1人あたりのバランスシート

(平成19年3月31日現在住民基本台帳人口 53,374人)

(単位:円)

借 方		貸 方	
【資産の部】		【負債の部】	
1. 有形固定資産		1. 固定負債	
(1) 総務費	137,294	(1) 地方債	778,706
(2) 民生費	89,977	(2) 債務負担行為	
(3) 衛生費	121,816	物件の購入等	0
(4) 労働費	1,984	債務保証又は損失補償	0
(5) 農林水産業費	591,509	債務負担行為計	0
(6) 商工費	49,219	(3) 退職給与引当金	88,530
(7) 土木費	572,164	(4) その他	0
(8) 消防費	15,149	固定負債合計	867,236
(9) 教育費	537,214		
(10) その他	53,193	2. 流動負債	
計	2,169,519	(1) 翌年度償還予定額	66,696
(うち土地)	438,936	(2) 翌年度繰上充用金	0
有形固定資産合計	2,169,519	(3) その他	0
		流動負債合計	66,696
2. 投資等		負債合計	933,932
(1) 投資及び出資金	130,889		
(2) 貸付金	2,580	【正味資産の部】	
(3) 基金		1. 国庫支出金	338,615
特定目的基金	52,176	2. 都道府県支出金	239,358
土地開発基金	13,115	3. 一般財源等	925,060
定額運用基金	0	正味資産合計	1,503,033
基金計	65,291		
(4) 退職手当組合積立金	8,104		
投資等合計	206,864		
3. 流動資産			
(1) 現金・預金			
財政調整基金	24,750		
減債基金	5,902		
歳計現金	18,701		
現金・預金計	49,353		
(2) 未収金			
地方税	10,498		
その他	731		
未収金計	11,229		
流動資産合計	60,582		
資産合計	2,436,965	負債・正味資産合計	2,436,965

債務負担行為に関する情報	物件の購入等に係るもの	31,585	千円
	債務保証及び損失補償に係るもの	715	千円
	利子補給等に係るもの	0	千円
有形固定資産の減価償却累計額		1,711,684	千円
他団体及び民間への支出金により形成された資産		434,198	千円

バランスシートを活用した財務分析

項目	算定方法	平成18年度	分析
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	90.8%	短期の負債に対する支払能力を見るための指標で、高いほど支払能力がある。
固定長期適合比率	$\frac{\text{有形固定資産} + \text{投資等}}{\text{固定負債} + \text{正味資産}}$	100.3%	長期的な資金の安定性を評価。100%が目安で低い方が資金の安定性が高い。
借入依存度	$\frac{\text{地方債} + \text{翌年度償還予定額}}{\text{負債} \cdot \text{正味資産合計}}$	34.7%	総資産に対する資金調達を有利子負債でどの程度賅っているかを示す指数。
正味資産比率 (自己資本比率)	$\frac{\text{正味資産}}{\text{負債} \cdot \text{正味資産合計}}$	61.7%	この率が高いほど財政状況が健全であるといえる。
世代間負担比率	$\frac{\text{地方債} + \text{翌年度償還予定額}}{\text{有形固定資産合計}}$	39.0%	現在整備されている社会資本のうち、将来の世代が負担しなければならない割合。

○用語解説

- 資 産 … 地方公共団体が住民サービスを提供するために使用すると見込まれるもの。有形固定資産、投資等、流動資産に分類される。
- 有形固定資産 … 長期間にわたって住民サービスを提供するために使用されるもの。具体的には、土地、建物、機械装置など。
- 投 資 等 … 公社等への出資金、貸付金すぐに使う予定のない預金等の資産を計上。目的が決まっていて、将来資金が必要なときに使うために保有する預金等を「基金」として表示。
- 流 動 資 産 … 現金、必要に応じてすぐに使える預金、税金等の未収入金が計上される。また、預金を「財政調整基金」「減債基金」に区分して表示。さらに、その年度の収入から支出を差し引いた残りを「歳計現金」として表示。未収金は、その年度の収入として確定したが、まだ収入が無いもので、「地方税」と地方税以外の「その他」に区分して表示。
- 負 債 … 住民サービスを提供するために保有する財産に対応する財源のうち、将来世代が負担する部分のこと。固定負債、流動負債に分類される。
- 固 定 負 債 … バランスシート作成の基準日（毎年度3月31日）の翌日から1年以降に支払や返済の必要があるもの。
- 地 方 債 … 地方公共団体が負っている借金で、ここに計上されているものは、バランスシート作成の基準日の翌日から1年以降に返済が行われる予定のもの。
- 退職給与引当金 … バランスシートの作成の基準日に全職員が普通退職したと仮定した場合の退職手当支払見込額。退職手当は、実際に退職した時に支払われるが、職員の在籍時から労働の対価として既に発生していると考え、負債として計上。
- 流 動 負 債 … バランスシート作成の基準日の翌日から1年以内に支払や返済しなければならないもの。
- 翌年度償還予定額 … 地方債のうちバランスシート作成の基準日の翌日から1年以内に支払や返済の必要があるもの。
- 正 味 資 産 … 住民サービスを提供するために保有している財産に対応する財源のうち現在までの世代が負担した部分。資産から負債を差し引いた残額。
- 国 庫 支 出 金 … 住民サービスを提供するための財産を取得した財源のうち、国から補助を受けた部分。
- 県 支 出 金 … 住民サービスを提供するための財産を取得した財源のうち、県から補助を受けた部分。
- 一 般 財 源 等 … 住民サービスを提供するための財産を取得した財源のうち、現在までの市民が支払った税金等による部分。